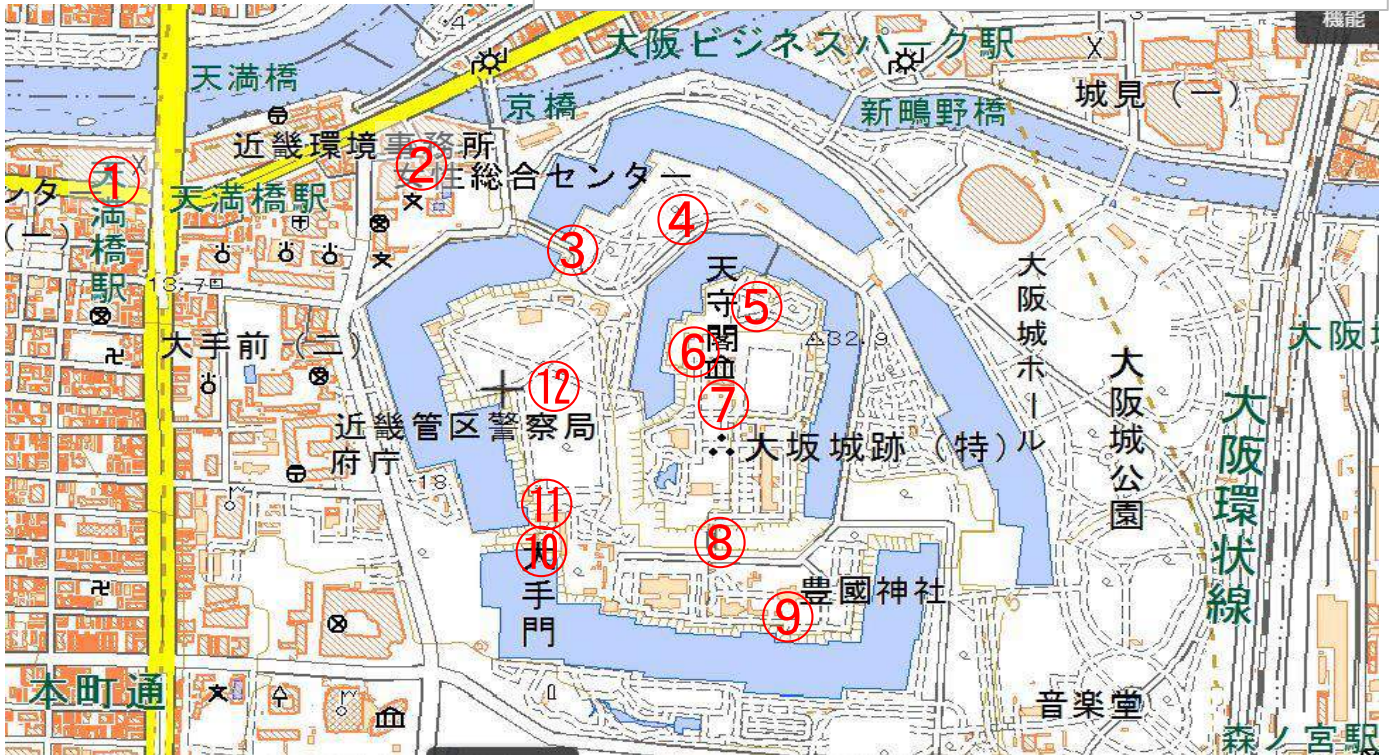


野鳥+α 歴史散策と野鳥(3) 大阪城の巨石と櫓

2016.5.12 9:30~14:00
日本野鳥の会大阪支部
平 軍二
(090-6901-1425)

I 今日のコース

①天満橋駅→②ドンセンター北→③京橋口→④飛驒の森→⑤刻印石公園→⑥隠し曲輪→⑦大阪城周囲→⑧桜門→⑨豊国神社裏→⑩大手門→⑪櫓三棟→⑫西の丸庭園(解散)



II 大阪城巨石ベスト11

巨石産地: 讃岐小豆島 or 備前犬島・沖ノ島など
担当大名: 岡山藩池田忠雄 or 熊本藩加藤忠広

順位	位置	石名	高さ×長さ (最大部・m)	表面露出面積 (㎡)	推定重量 (ト)	推定石の産地	担当大名
1	桜門枳形	蛸石	5.5×11.7	54.98	約130	備前・犬島か前島	岡山 池田忠雄
2	京橋門枳形	肥後石	5.5×14.0	54.17	約120	讃岐・小豆島	岡山 池田忠雄
3	桜門枳形	振袖石	4.2×13.5	53.85	約120	備前・犬島か前島	岡山 池田忠雄
4	大手門枳形	大手見付石	5.1×11.0	47.98	約108	讃岐・小豆島	熊本 加藤忠広
5	大手門枳形	大手二番石	5.3×8.0	37.90	約85	讃岐・小豆島	熊本 加藤忠広
6	桜門枳形	基盤石	5.7×6.5	36.50	約82	備前・沖ノ島か北木島	岡山 池田忠雄
7	京橋門枳形	京橋口二番石	3.8×11.5	36.00	約81	讃岐・小豆島	岡山 池田忠雄
8	大手門枳形	大手三番石	4.9×7.9	35.82	約80	讃岐・小豆島	熊本 加藤忠広
9	桜門枳形	桜門四番石	6.0×5.0	26.90	約60	備前・犬島か前島	岡山 池田忠雄
10	桜門枳形	竜石	3.4×6.9	約23.0	約52	備前・沖ノ島	岡山 池田忠雄
11	桜門枳形	虎石	2.7×6.9	約18.0	約40	備前・沖ノ島	岡山 池田忠雄

Ⅲ コース写真

②豊臣大坂城の石垣遺構

今日は**大阪城の巨石**を観察します。大阪城と言えば豊臣家、大阪城にある石垣の巨石は、豊臣家で作ったと思われているかもしれませんが、現在見られる石垣を作ったのは徳川家です。豊臣の大坂城の石垣遺構が、ドーンセンター横に残されています。



②豊臣大坂城三の丸石垣

③京橋口

大阪城第2位、第7位の巨石

豊臣時代とは違う、大阪城らしい巨石のある石垣。徳川に忠誠を尽くすため、各大名が競ったのかもしれませんが。



③第2位京橋口肥後石



③第7位京橋口二番石

巨石ベスト11は前ページで確認ください。



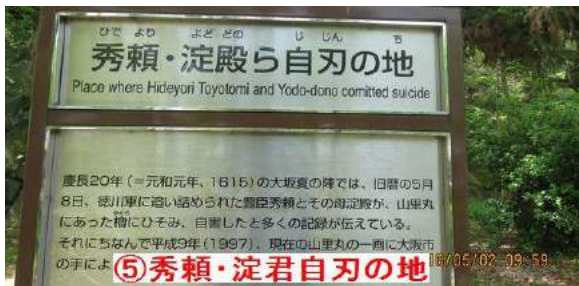
④飛驒の森

④飛驒の森

野鳥カメラマンのメッカ
たむろしているカメラマンがあれば、そこに鳥がいる



大阪城(北側)



⑤秀頼・淀君自刃の地



⑤秀頼・淀君自刃

大坂夏の陣(1615年)で豊臣大坂城は落城し、豊臣家が滅んだ

⑤刻印石公園 巨石ほどの大名が設置したかわかってはいますが、城の石垣は大小さまざまな石で作られています。石に誰が作ったか刻印されており、作った人(大名)の文様がわかるよう説



⑤刻印石公園

巨石だけでなく、大小様々な石が、様々な大名から供出?されていることがわかります。



⑤刻印(出雲堀尾)



⑤刻印(伊予大洲加藤?)



⑤刻印(前田家臣?)



⑤刻印(意味不明)

⑥隠し曲輪 ⑤刻印石公園で大名の文様を覚えてから隠し曲輪へまわります。近くで刻印が見えますが、結局誰かわからないままです。



⑤刻印説明碑



⑥刻印(伊予大洲加藤?)



⑥刻印(伊予大洲加藤?)



⑦刻印(前田家家臣?)

← ⑦天守閣周辺 天守閣真下に前田家家臣の文様が入って石垣があります。近



⑦残念石

↑ ⑦残念石 大坂城で使われる予定が不要となり、小豆島に残っていた石。

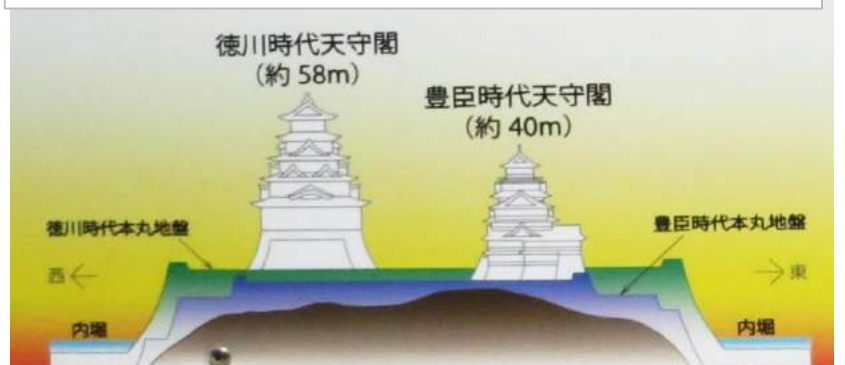
↓豊臣天守閣と徳川天守閣の位置



⑦豊臣・徳川大阪城位置

⑦豊臣・徳川大坂城天守閣

豊臣天守閣 : 豊臣秀吉が1583年築城。1615年落城。
 徳川天守閣 : 徳川秀忠により1629年改修完成。
 豊臣天守閣地盤に1~10m盛り土。高さが約1.5倍。
 しかし、1665年落雷で焼失、以後天守閣無し。
 1868年大阪城が廃止される。
 昭和天守閣 : 昭和6年、1931年完成。現在に至る





⑧桜門は巨石のメッカ

第1位 蛸石、第3位 振袖石、第6位 基盤石、第8位 四番石、第10位 竜石、第11位 虎石と大阪城ベスト11のうち半分、6石は桜門にあります。岡山藩池田忠雄(ただかつ)によるもので、岡山県犬島or前島産です。



竜石右側を見ると防空壕跡 →

←左側石垣には毛利家の文様(豊国神社前から見える)



V 大阪城の古地図

(森の変遷を見る)

①明治19年(1886年) →

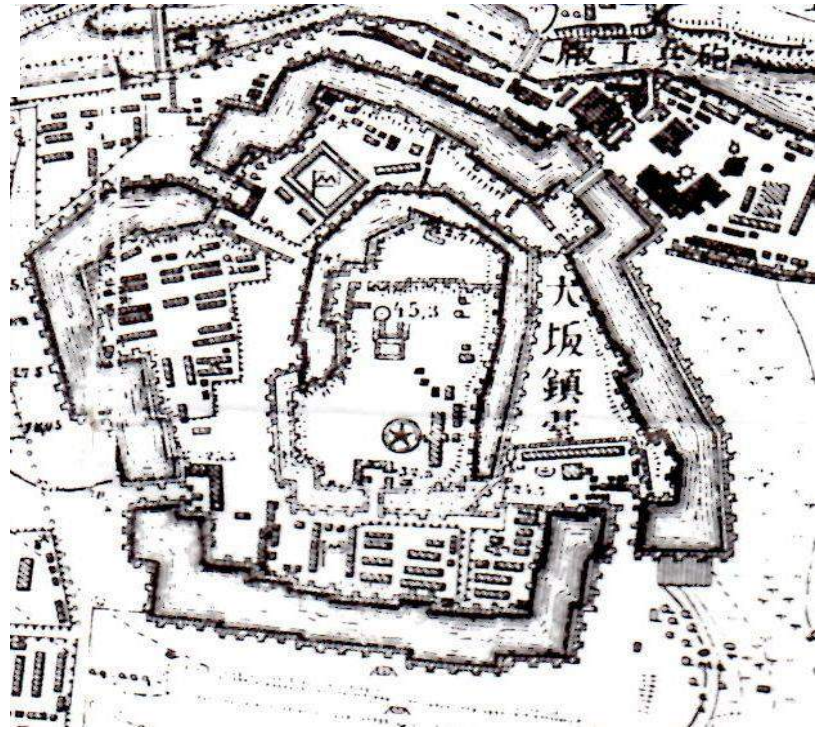
大阪城公園周辺のマップ及び空中写真を集めてみた。

①明治時代は今の梅林に陸軍の大阪鎮台(大阪駐屯部隊)が置かれていた。(木はほとんどなかった?)

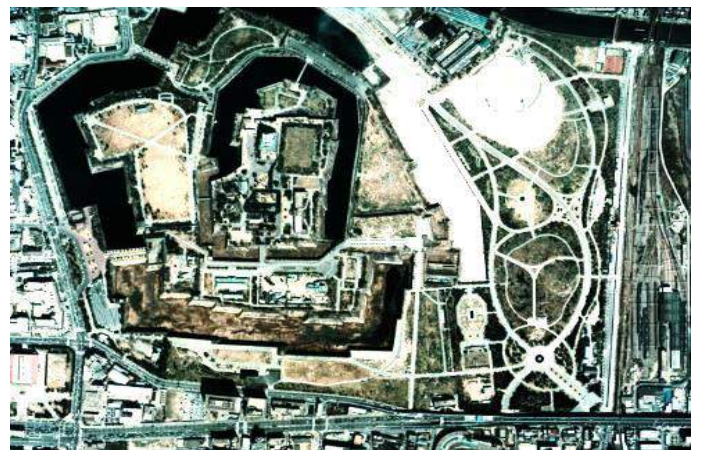
②昭和20年 太平洋戦争終結直後。
木がほとんど無いと思われる。

③1975年 市民の森など、樹木の植栽が始まっている

④2007年 各所に木々が育ち、上空から見ると、森になっている。



②19460607 国土地理院



③19750314 国土地理院



④20070731 国土地理院



⑤20160503 グーグルマップ